

# 文教厚生



## デジタル社会の形成に向けて

**問** 個人番号カード発行に係る事務が地方公共団体情報システム機構に移行するが、形式は変更しないのか。 **藤岡**

**答** 住民の手続等に変更はない。現在、申請や交付を毎月2回土曜日の窓口開設と第3木曜日の時間延長を行っている。

**問** システム機構に移行することでメリットはあるのか。 **住田**

**答** メリットはないが、交付金の支給により、歳入に影響はない。

**問** 令和2年度の再交付件数は。 **菅我部**

**答** 再交付は49件、そのうち手数料を徴収の再交付は7件。

**問** 改正後の手数料支払い方法は。 **田中**

**答** 今までどおり住民側の窓口にて支払い、歳入歳出外現金として1年分を機構に支払う。



## 職員に対する感謝や激励の声多数!

各委員より、ワクチン接種業務に追われている職員に対し「激励の毎日だろつが、職員間での声掛けなどコミュニケーションを十分とって、健康に留意しながら職務に取り組んでほしい。」との激励の声が出された。

## 定例会 初日の質疑より

6月8日

**問** 令和2年度一般会計繰越明許費繰越計算書の中で工事関係が多いが、業者に対して迷惑が掛かっているか。 **村井**

**答** 繰越の際に工期延期願や変更契約書により業者との認識の相違がないような形で繰越を行うので、そのような点はないと思う。

**問** 水道事業会計予算の繰越額は、予算4億円の半分以上になる。業者側の不手際による工事延期などで繰越になるのは問題だ。今後の進捗は。 **村井**

**答** 現在、国の補助率もよい形なので公営企業として補助がいただける間に基盤となる管渠の整備を補助事業で行っていく考え方で進める予定だ。

## 議員全員協議会

6月6日

★消防指令業務の共同運用について

**概要**  
松山圏域3消防本部  
①伊予消防等事務組合  
②東温市 ③松山市の119番通報の受信と消防車や救急車の出場指令、無線統制等の通信指令業務の運用を共同で行うもの。

**問** 「コスト削減」というのが、システム改修等で増額する部分もあるのでは。

**答** システム改修ではなく入れ替えるということであるが、工事が発生するかも知れない。

**問** 共同運用になると、本町の負担額はどれくらい減るのか。 **菅我部**

**答** 約1億9800万円の負担減になる。

★二名保育所の解体について

**概要**  
白鶴保育所の新園舎工

事期間中の代替施設として二名保育所を使用することにしてきた。しかし、既存園舎を使用しながら新園舎を建設することにしたため、二名保育所を解体するもの。

**問** 解体するのに設計委託料がいるのか。 **村井**

**答** アスベスト問題等の考慮するべきことがあるため、解体設計には専門的知識を要する。そのため、職員が設計するのは困難であり、設計委託料を予算計上した。

**意見**  
跡地利用についても説明があったが、結果が出てから報告するのはなく、議会とも相談して協議するよう。

**伊賀上**

6月21日  
★納税通知書における納付場所の記載漏れについて

**概要**  
令和3年度町県民税納税通知書及び納付書について、裏面に記載すべき「納付場所」の記載

漏れが判明した。原因は、委託業者（株）愛媛電算の印刷ミス及び納付時のチェック漏れがあったため。

**問** 業者のミスが多過ぎる。ペナルティを課せざるべきでは。 **村井**

**答** ヒアリングをして厳しく指導する予定である。なお、納付場所を知らせるはがきは、業者負担である。

**意見**  
業者の責任が大きいと考える。職員は関係ない。長年にわたっての随意契約継続により、緩みがあるのではないかと。本質原因の究明を行い、再発防止策を策定するよう、委託業者に要請すること。 **田中**

明らかに業者のミスであり、民間企業なら来年度、業者をかえるのではないかと。今の業者には慢心があるようだが、それを許してはいけない。町として強く出るべきである。

**菅我部**